

報道関係各位

2024年10月23日
株式会社日本アクア
(東証プライム 1429)

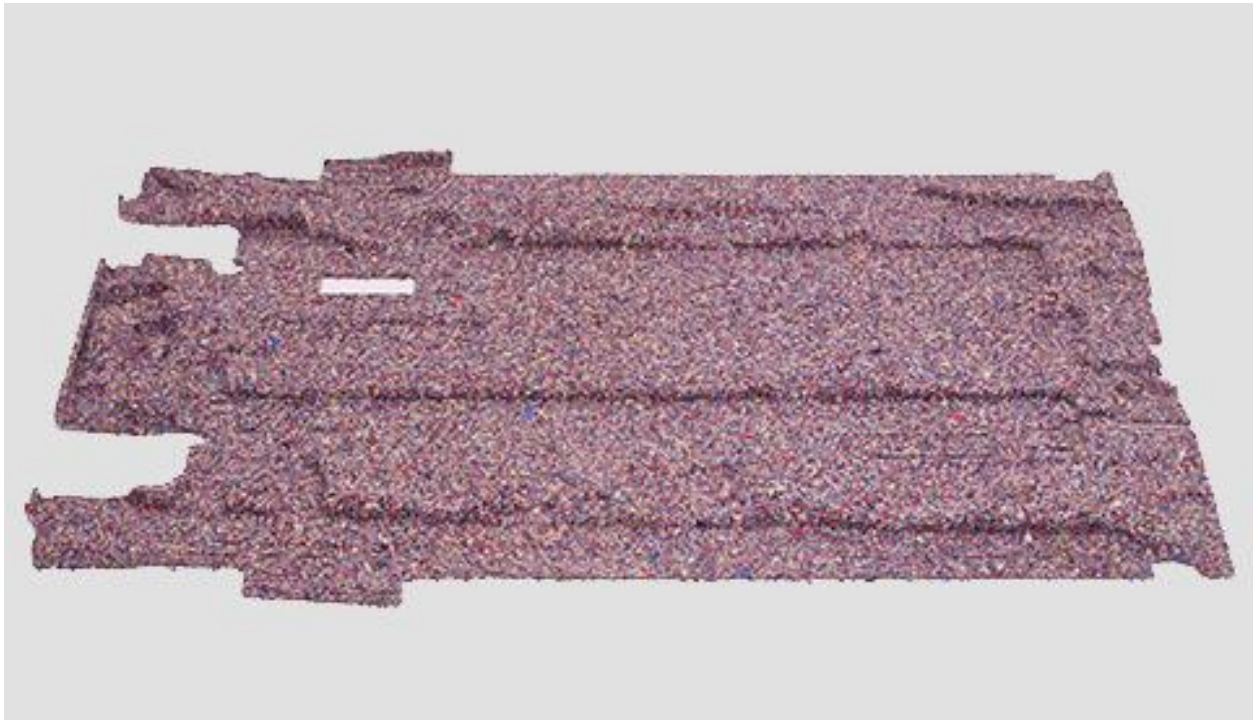
「原料開発から施工、リサイクルまで」がさらに進化 日本アクア、チップウレタン事業を展開

現場発泡ウレタン断熱材シェア No.1 の株式会社日本アクア（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 文隆）は、2024年10月より、ウレタン事業専門国内大手会社とのパートナーシップの下、チップウレタン事業を展開することを決定しましたのでお知らせいたします。チップウレタン事業とは、ウレタンフォームの端材や廃材をリサイクルして製造・販売する事業です。チップウレタンは、様々な密度や硬さに調整できるため、多くの産業で広く利用されています。当該会社様では、自動車のシートや防音材、カーペットの下敷き材、ソファのクッション材などに展開されています。

日本アクアは、従来から「原料開発から施工、リサイクルまで」の唯一無二のビジネスモデルのもと、アクアフォーム（硬質ウレタンフォーム）端材を全国4ヶ所の専門工場でブローイング断熱材「アクアブロー」として再生してきました。これをさらに進化させ、「チップウレタン」とすることで、資源の有効活用と廃棄物の削減を一層推進してまいります。



(写真はイメージです。)



(自動車内装材向けチップウレタン)

■ウレタン事業専門国内大手会社様のメリット

需要増加への対応

急増するチップウレタン商材の受注に対応するため、日本アクアの高品質な硬質ウレタンフォームのリサイクル技術を活用し、材料供給の安定化を図ることができます。

コスト最適化

チップ生産工場における素材の近地調達を実現し、物流コストの削減と生産効率の向上を実現することができます。

■日本アクアのメリット

端材の安定供給

日本アクアは、既存のアクアブローの販売に加え、回収したウレタン端材をチップウレタンとして安定的に再利用することが可能になります。これにより、端材の有効活用と収益性の向上を図ります。

製品性能の向上

日本アクアの硬質ウレタンフォームリサイクル技術と、ウレタン事業専門国内大手会社様の技術を融合させることで、高硬度や高遮音性能など、特殊用途に対応した革新的な製品の開発が可能となります。

本パートナーシップを通じて、両社は持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。双方の強みを生かした協業により、新しい価値を市場に提供し、環境負荷の低減と経済的メリットの両立を図ります。

以上

【会社概要】

会社名：株式会社日本アクア

上場市場：東京証券取引所 プライム市場（証券コード：1429）

代表者：代表取締役社長 中村 文隆

所在地：東京都港区港南2丁目16-2 太陽生命品川ビル20階

設立：2004年11月

事業内容：建築断熱用硬質ウレタンフォーム「アクアフォーム」販売・施工
住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売

URL：<https://www.n-aqua.jp>

【お問い合わせ先】

株式会社日本アクア 管理本部 経営企画部 小室 昌彦

電話番号：03-5463-1117

Eメール：m.komuro@n-aqua.com